

# 環境トップセミナー開催



- 日時 平成 24 年 12 月 12 日(水) 13:30~17:00
- 場所 TOTO 株式会社滋賀工場
- 主催 湖南・甲賀環境協会
- 参加者 会員 53 名 行政 4 名

## ◆セミナーの目的

このセミナーは経営層の方々に、時宜を得た環境の情報や課題をご理解頂き、また同時に環境先進企業の取り組みを、実際にご覧頂くことで、環境保全に対するご理解を一層深めていただくことを目的として開催しており、今回で7回目になります。

## ◆研修内容

①講義：『低炭素社会における企業変革の方向』

講師：琵琶湖環境科学研究センター

センター長 内藤正明氏

②TOTO 株式会社、TOTO 株式会社滋賀工場の会社概要、環境活動紹介

③TOTO 株式会社滋賀工場 衛生陶器工場見学



房登会長よりあいさつ

◆講義：『低炭素社会における企業変革の方向』

講師：琵琶湖環境科学研究センター  
センター長 内藤正明氏

化石燃料を使用した、大量生産大量消費は地球温暖化をもたらし、今東京は 100 年前の鹿児島島の気候になった。量・質両面満足する燃料は石油に変わる物がない。石油の生産量が減少に向かっており、今後食物不足が深刻化する。

大量生産・大量消費は環境負荷が大きいため、人類の資源の供給・廃棄物の吸収に必要な地球の面積は既に限界にきている。

世界が直面している課題は異常気象、生態系の崩壊、石油生産量の減衰、水資源の枯渇、グローバル経済の危機、地方経済の崩壊、社会経済格差拡大、伝統・地域文化の衰退。

真の豊かさとは？企業に求められるエコ変革とは？・先端技術型社会に自然共生型社会の考え方を取り入れる。

- ・原料調達、生産、流通、事務すべてに環境負荷を削減する。
- ・エコ製品の開発、蓄積したノウハウを他者へ提供
- ・現在の業態を超えて社会とともにエコ社会の構築
- ・エコ技術による社会貢献
- ・先端技術社会、自然共生型社会、新たな社会への適応を図り発信する

自然エネルギーの特性にあった、小規模分散型システム 産業の軽装備化  
身の丈にあった技術への転換 地域で運用可能は技術を選択する。小規模分散型の社会・産業へ



◆TOTO 株式会社、TOTO 株式会社滋賀工場の会社概要、環境活動紹介

- ・TOTO グリーンチャレンジ（商品・サービス、ものづくり、ひとづくり、境貢献）
- ・”節水”で”節電” 水 1 ㎤節水すると 0.59 グラムの CO2 が削減
- ・滋賀工場は雇用・生産性向上・在庫レスで地産地消体制の確立
- ・省エネ（省エネバーナー、LED 照明）創エネ（太陽光発電）
- ・陶器くずの廃棄物削減



TOTO 株式会社滋賀工場 田邊工場長◆TOTO 株式

会社滋賀工場見学

23 年ぶりに国内の衛生陶器工場を新設されました、新西棟の生産ラインを工場見学をさせていただきました。TOTO グリーンチャレンジのシンボリックファクトリーである新工場は、225 メートルもあり壮観でした。

省エネ窯の導入や廃熱利用、新空調の導入、高効率の除塵機、LED 照明や人感センサー、

機器のインバーター化により従来の工場の40パーセントもCO2の削減されていました。

外壁はハイドロテクのカラーコートにより汚れにくく、また乗用車650台分のNOxを分解する環境にやさしい工場です。工場内にある最新のトイレはショールームも兼ねており、とてもきれいでうらやましいかぎりでも人にも環境にも優しい工場であることが実感できました。



ハイドロテクとのカラーコートで汚れにくいところを確認しています。



進行の 平木研修部会長  
(NEC SCHOTT コンポーネンツ株式会社)



滋賀県甲賀環境事務所水嶋所長  
最後のご挨拶いただきました



皆様ご参加頂き有り難うございました。また TOTO 株式会社滋賀工場様には大変お忙しい中、環境トップセミナーをお受け入れいただき誠に有り難うございました。この場をお借りして感謝申し上げます。

湖南・甲賀環境協会 研修部会長  
(NEC SCHOTT コンポーネンツ株式会社)  
平木 隆久